

# みぶ町政だより



8月号

昭和48年8月24日発行

発行所 栃木県壬生町役場（毎月24日発行）

昭和34年9月30日第三種郵便物認可一部9割



—壬生小学校庭で—

## 納涼盆踊り

壬生納涼盆踊りは、8月14、15日の両夜にわたって、壬生小学校々庭で盛大に行なわれました。

この盆踊りは、昭和35年に壬生町が初めての工場誘致記念として開催したのが初めとし、それ以来恒例になって毎年盛大に開催されいまでは壬生町の名物の一つとなっています。

主唱は、社会教育委員会で、町および各種団体の後援、協賛を得て、子どもからおとしよりまで暑さを忘れて参加し、両夜の出が延べ1万人を超える見物人と踊り子たちでにぎわいました。

今月の人口	
総人口	28,187
男	14,072
女	14,115
世帯数	6,563

# 総合安全大会ひらく

## 協力者二十四名を表彰

第一回壬生町総合安全委員会は、七月十九日午前十時から中央公民館で、約二〇名が参加して盛大に行なわれました。

この大会は、七月一日から実施した金の日と七月十一日から実施した夏の交通安全運動「にちなんで」の総合安全の一事業として開

いたものです。

最近の交通、防犯対策のうら特徴である佐藤町長から、次の方々が「多年にわたり、町の交通安全防止への認識を深めることが、この機会に実施したもので、



- 警察署関係  
青木留吉、前田三夫、吉野泉
- 安全安全関係  
植竹武、橋本辰蔵、鈴木恵一、大栗竹一、清水良平、渡辺大吉、白石洋、坂田正一、郎、田中直一、大橋信隆、木邦夫、大塚一、刀川功、荒川政雄、増田芳郎、篠原恒夫
- 消防関係  
経理・典、篠原正利、糸川定
- 交通安全の金関係  
水野シナ
- 安全監査管理関係  
船本貞裕
- 学校関係  
雄

に交通安全については、町るみこの目的を達成するためには、やはり町民一人一人がいつそ交通安全防止への認識を深めることが、この機会に実施したもので、

なお、この日、総合安全委員長の佐藤町長から、次の方々が「多年にわたり、町の交通安全防止への認識を深めることが、この機会に実施したもので、

### 愛の献血にご協力を

「献血会」の目的は、相互扶助の精神にもとづき、献血制度の推進に協するともに、献血する者による健康な保存血液を確保することです。

献血の特典は、会員およびその家族が輸血を必要とするときは、輸血による保存血液の優先供給を受けることができます。

会では、果赤十字血液センターの移動採血車による献血を次のように行ないますので多くの方の入会および献血をお願いします。

- ◇献血日は、九月二十八日、午前十一時から午後三時まで
- ◇申し込み、壬生町役場



### 町の施設めぐり

行政と住民の信頼関係を高めるために、広聴施策の一環として、

このたびの主な施設を目撃していただき、町政への理解を深めていただき、町政への力を願うことを目的として、「施設めぐり」を次のように行ないます。

#### 見学施設

- ゴミ焼却場、保育所
- 消防士分署、老人憩いの家、水道配水場、母子健康センター、終末処理場、町営住宅、独協医科大学、役場庁舎、その他



町のマイクロス（送迎し）

人員



#### 申し込み

閉体の責任者を通して役場企画課広報統計課申し込んでください。申し込みの方法は、申し込み紙を各自自治会さんに配布しますので、その用紙で申し込んでください。

#### 期日

九月から実施（申し込み順に行ないます。）

#### 参加費

無料（食費は各自持参）

九月から実施（申し込み順に行ないます。）

## 商店街の方向づけに

### 消費者二千人にアンケート

六月号を年層別の職業と勤務先に着類が五〇・二％女性は洋装類、ついては図六に示す通り洋装類が八〇・九％が、要約すると回答者の八〇％がサラリーマンであり、サラリーマンのうち男性は、町内勤務者が多く、女性には主婦が勤務者が多いことを述べましたが、今月号では、消費行動向について、消費動向について、

### 消費動向について

今回の調査の主たる目的は、個人消費の動向についてであり、まず、各種商品の中から品類と肌着類の二品目について、誰れが何処で買物をするかについておたずねし、他の商品についての推定資料とした。

また、誰れが買物をするかについては図五のとおり、自分で買う商品と、個人嗜好の強い商品とを区別し、次いで母親が買物をする、妻が買物をする、と区別する。男女別では、自分で買うと答

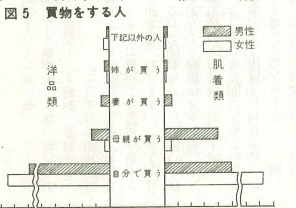


図5 買物をする人

男性は、洋装類が八〇・九％肌着類が五〇・二％女性は洋装類、肌着類ともに九〇％を上回っている。

次に、主は何処で買物をするかについては図六に示す通り洋装類が八〇・九％が、要約すると回答者の八〇％がサラリーマンであり、サラリーマンのうち男性は、町内勤務者が多く、女性には主婦が勤務者が多いことを述べましたが、今月号では、消費行動向について、消費動向について、

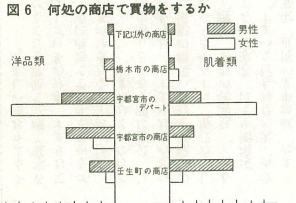


図6 何処の商店で買物をするか

八三・五％多く、男女の消費動向を如実に物語る。若し購買層の個人消費と過剰実態を商業診断の世帯消費を比較する（図七参照）と、調査時期が異なるという点に注意が必要である。世帯消費と個人消費の差が、きりりと表われている。

即ち、壬生町商店は個人消費の吸引が非常に弱い結果となっており、商店の売り上げを増進するためには、積極的に個人消費の吸引を図ることが、必要であり、壬生町商業の今後の課題であろう。

### 土地保有税が

去る四月二十六日施行の地方税法の一部改正に伴い、土地対策の一環として、税面から土地の投機的取引を抑制する目的で、町税として特別土地保有税が創設されました。

その概要は、次のようになります。

税の構成は、①土地の所有に対して課する部分（保有税）と②土地の取得に対して課する部分（取得税）の二つに本建になっています。

保有税については、昭和四十四年一月一日以後に取得した土地の取得価格を課税標準とし、土地の取得価格を課税標準と百分の三の取得税が課されるものとす。

### 移動図書館

一だれでも利用できます

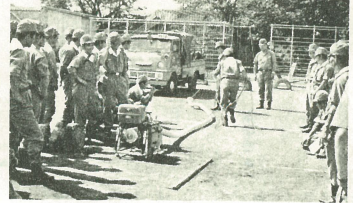
9月10日(月)中央公民館 1時30分

” 稲葉公民館 2時30分

” 南犬飼支所 3時30分

いずれも停車時間は40分です。

# 夏季卓検行なう



放水訓練をする団員

夏ともなれば、火はあまり使わないが、とくこの秋まで、火を忘れがたう。

七月二十日には、壬生町管内に二件の火災が発生しています。また、これから来る台風という災害がやってくる。

災害は、忘れなごらにやってくる。の迷惑のとおり、忘れず災害を未然に防止するま注意しましょう。



第三位入賞した壬生中ハンドボールチーム

## 壬生中が第三位

### ハンドボール関東大会で

壬生町消防団(團長 三田重司)は、八月一日午前八時から壬生小学校々庭で、非常時に備える夏季点検が行われました。

この日は、朝から暑く中を管内十六部と役場職員消防隊が勢揃いして、佐藤消防長から服点検機、機械器具の点検を受けました。特に、ホアア操法については、石橋地区消防団の職員から基本的な指導を行われ、その後、五分間にわたるホアア操法が行われました。放水点検は、今回は、行なわずホアア操法を重点的に行なうことも、このたびの関東大会で出場したのもです。

第二回関東中学生ハンドボール大会は、七月二十一日、二十七日の両日山梨県塩山町で開催されました。

本町が壬生中学校ハンドボール女子部が出場しました。

この壬生学校は、さき木橋選手で抜群の成績で出場していた。このたびの関東大会で出場したのもです。

関東大会の成績は、出場が八校で、まず壬生中対甲府西高が対戦し八対六で壬生中が勝つ。次に壬生中対結城中の対戦で五対十七で敗れた。

第三回の「人権擁護委員制度周知徹底をはかための中学校生徒に対する標榜講義」の講演会が七月二十日、反省会が開かれ、この良き縁を生かし、各町内の子ども会の行事を取りついでに、楽しい夏休みにしてくだなと話が有意義な二日間のキャンプが行なわれ、キャンプ生活をおしで、心身をなれんし、健康で明るい青少年の育成を図る目的で、子ども会のリporterが参加して開かれたものです。

キャンプ研修の内容は、まず、指導者としての心構えの勉強。そして、ホイイスカウのお見さんたち指導で、テント張りや炊事にとりかから、六時には自分たちで作った炊飯で夕食をとりました。

## 人権擁護の講習会ひらく

夜は、キャンプファイヤーで楽しみ、ケーの歌でお互いに友情を深めました。

翌日には、反省会が開かれ、この良き縁を生かし、各町内の子ども会の行事を取りついでに、楽しい夏休みにしてくだなと話が有意義な二日間のキャンプが行なわれ、キャンプ生活をおしで、心身をなれんし、健康で明るい青少年の育成を図る目的で、子ども会のリporterが参加して開かれたものです。

キャンプ研修の内容は、まず、指導者としての心構えの勉強。そして、ホイイスカウのお見さんたち指導で、テント張りや炊事にとりかから、六時には自分たちで作った炊飯で夕食をとりました。

## 教育キャンプひらく



南大岡中でひらいた教育キャンプ

七月二十五日、二十六日の二日間におたり南大岡中学校で家庭で教育キャンプが行なわれました。

これは、町教育委員会が主催で行なわれ、キャンプ生活をおしで、心身をなれんし、健康で明るい青少年の育成を図る目的で、子ども会のリporterが参加して開かれたものです。

キャンプ研修の内容は、まず、指導者としての心構えの勉強。そして、ホイイスカウのお見さんたち指導で、テント張りや炊事にとりかから、六時には自分たちで作った炊飯で夕食をとりました。

## 保健課

保健課は、町民の皆さんが健康で住みよい生活をしていくために、去る七月新しく設置されました。

係は、保険係と衛生係の二係です。

保険係は、国民健康保険特別会計の事務をつとめ、国民健康保険に加入されている方々の医療費の給付、出産や育児、葬祭等の給付を行ないます。これら給付に伴う国庫負担金、補助金の申請事務、国保

衛生係は、保健衛生と環境衛生とにわかれ、保健衛生では各種予防接種をはじめ乳幼児、妊婦の検診や成人病、結核

子防のための集団検診を行ない、また、獣畜事業の促進、栄養改善、犬の登録も行ないます。

環境衛生では、各家庭から出るゴミ、危険物の収集、処理の取組、おすみやカ、ハエの駆除を行なう環境の整備につとめ、公害に関することも衛生係で行なっております。

夏は、スイカなど水分の多いゴミが多くなって処理に困ります。各家庭で処理をしてくださるようお願いいたします。

整備して、みなさんの日常生活の利便を増進することは、よりり役場のあらゆる事務を執行する場の基礎となるものです。

また、公職選挙法の改正により選挙人の名簿への変更が、各家庭を訪問して行なうものです。

調査町内については、安曇(一)安曇(二)、上長田、国谷(一)至宝町、六美町、ひばりヶ丘、玩具岡地、東武岡地、おちびの町(一)第二地区、三岡地の十二町内になります。

なお、この調査に合わせて、交通災害共済の加入促進および国民年金などの加入状況調査について実施しますので、重ねてお願いいたします。

## 住民実態調査にご協力

電話工事と電話開通

すでに存じのとおり、町内各所で電話線路の増設工事を実施しており、土木工事と線路工事で来年一月までかかる予定です。

引続きご協力をお願いいたします。

線路不足の特に甚しいのは、さきにお知らせした宇都宮街道沿線のほか、小山生田地区、役場南部母町附近、小山街道沿線の地域で、工事が完了するまでは、電話の開通ができなくなり、誠に恐縮ですが、もう少しお待ちください。

なお、ご不明の点は、各支店へお問い合わせください。

栃木壬生電報電話局 (電話0992)

タバコは買いました

町内で

## 季節の話

夏休みも終り

夏休みの計画はどの程度までうまくなったでしょうか。宿題や勉強の進み具合、海や山への思い出を、残り少ない夏休みをおいよう。もうすぐです。このへんで早起、早起きなど新学期の準備をすすめてみてはいかがでしょうか。

そして、もう開学に迫っている。新学期への体の調整、精神的な安定という二重点をおい、ゆつたりとした気持ちで新学期を迎えられるように心をくわすつてやりましょう。

## 台風に備えて

九月の声を聞く、朝方はめどくもり、もう日暮れか、と、秋の気配を感じさせます。

そんなときから、いよいよ秋の雨がやってくる。ちよと雨降りのきょうのような、じめじめしたすそ寒い日々がきます。

一方、一番心配なのは、台風です。例年、大型の台風は襲われる。今年、テレビ、ラジオ等の天気予報は十分注意しなすよう。

## ひばりヶ丘で



優勝したチーム

ひばりヶ丘団地自治会は、第二回バレーボール大会が、去る七月一日の日曜日を利用して、団地内の広場で盛大に開催されました。

この大会は、町管住宅の居住者九十二世帯が互の親睦をより深め、いよいよ団地づくりの目的を行なわれたもので、チームは、男女混合で十班の帯を二班ずつ五チームにわけ、総当たり方式でそれぞれ熱戦が展開されました。

その結果、優勝は二四班チーム(四勝一敗)、準優勝は五二班チーム(二勝一敗)という成績でした。



お知らせ



お知らせは電話でも(0)二二二一番へ

休診のお知らせ

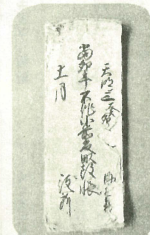
九月の日曜、祝日は次の医師以外は全部休診になります。

日	時	町名	医師	院内	院名
二日	午前九時～午後四時	城内	陣内	医院	院
九日	"	栄町	松本	医院	院
十五日	"	安塚	島田	医院	院
十六日	"	城東町	早川	医院	院
二十三日	"	舟町	前原	医院	院
二十四日	"	上通町	小倉光	医院	院
三十日	"	安塚	佐藤	医院	院

◎当量医師の往診はできません。

天明の飢饉と浅間山に思う(続)

天明二年(一八二一年)から、一七八二年(一八二二年)の浅間山大噴火が重なり大飢饉となったものである。全国では、九二万人の人口減少を来たとされている。為政者は米賤の給付、給米の私下げ、や米価調節等の手を打ったが交通手段や流通手段の幼稚だった当時では思う様な効果をあげることが不可能で、人は人を喰い、犬猫馬等も喰い更に食物として死人の売買等まで行なわれる生地獄が現出したのである。



天明二年七月一日大飢饉を起し浅間山に思う

草木果実、木の根、山芋等、口に入るとは喰いつくしたがそれでもこのようなおびただしい餓死人や病人が出たのである。浅間山は天明二年七月一日大噴火を起し、天明二年から続いた冷害長雨の不作に追撃を掛け未曾有の大飢饉となったのである。此の時の不作は下野国でも例外ではなかった。足利市松田町医師

小前懸御付候 仔細略々取相致 持而差上申候、何卒御慈悲を以御 勤弁下何分に差御し見被取候 候はば有難奉存候上、此の文書は 十一月に提出されたものであるが、翌十二月には倉庫の不足した百姓 のため、次の嘆願書が提出された。これに依れば、木実、葛、黄、ところ芋などを堀りて食したことも解る。

「筆者大塚」

敬老の日

九月十五日は、敬老の日です。この日は、毎年中央公民館で開催しておりますが、今年は、中央公民館を大改築するため、十二月頃まで(見込み)利用できせんので、今回は壬生中学校の体育館で開催します。

なお、送迎については、例年と同しくバスで行ないます。詳しくは、各個人に通知します。

九月十五日は、敬老の日です。この日は、毎年中央公民館で開催しておりますが、今年は、中央公民館を大改築のため、十二月頃まで(見込み)利用できせんので、今回は壬生中学校の体育館で開催します。

廃犬引き取り日

廃犬は、はなさないで廃犬引き取り日に出してください。

○日 程 九月十二日、二十六日  
○場所および時間  
役場本庁 九時～十二時  
南大岡支所 九時四十分～十二時  
稲葉支所 十時まで

妊婦検診

○とき 九月十三日(木) 午後二時から

○ところ 母子健康センター

○該当者 壬生町に居住する全妊婦の方

免許更新講習

九月の日程は次のとおりです

○十四日(金)、二十八日(金) いずれも前十時から役場第一会議室で。

最近の暑さとともに、涼を求めて

扇風機やクーラーなどと、とにかく電気の使用量が急増しています。今や電力不足です。みなさん、節電に御協力下さい。

植瀬氏の手に残る古文書には「天明二年七月一日から八日までブッ通し、浅間降灰、空は暗く秋作の田刈収穫音無と記されている。また、壬生町大字助谷川芳雄氏の手元に残る古文書に天明三癸卯助谷村、当卯年不作小前反改帳」に依ると、干飄、糠、綿作十五町四反八畝七歩が音無、十七町歩余は平均二・三分通の収穫、十五町歩余は平均四・五分通りの収穫、十五町歩余は音無となつた」と記されている。

このため名主野田四郎や村五役から藩の郡奉行野田荒之助宛に嘆願書が提出されている。

「右通、当年再作潰損、仕、当田畑不作、右難決、仕候、右先達奉願上候処

**職員募集**  
役場では、昭和四十九年度採用する職員を次の要領で募集します。

◎職務内容および採用人員  
一般事務 若十名

◎資格  
卒年度卒業見込の者、高校卒以上または、高専卒以上で年齢満二十歳までの者

◎手続  
履歴書、写真、住民票写本、健康診断書、最終学歴卒業証明書または見込証明書、成績証明書

◎提出先  
役場事務課(直接持参)

◎締切日  
九月初十日(木)

◎試験期日  
十月中旬の予定

**9月の納税お忘れなく**  
国民年金 7、8、9月分  
国保税 第3期分